

別 冊

令和6年度2月補正予算（案）

令和7年2月19日
兵庫県財務部財政課

令和6年度2月補正予算（案）

1 補正予算編成の考え方

- ・年間を通じた事業実績の確定や見込み等を踏まえた精算補正予算を編成
- ・国の経済対策補正を踏まえ、重点支援地方交付金等を活用し、「県民の安全安心に向けた取組」、「事業者の経済活動の安定化に向けた取組」を重点的に実施
- ・県政改革推進のため、県立大学授業料等無償化基金(仮称)の創設、県債管理基金の積み戻し、企業庁進捗調整地を県有環境林として取得

2 補正予算の規模

(単位：百万円、%)

区 分	現 計 A	今回提案額		合 計 A + B + C	前年 同期 対比
		精算補正分B	県政改革分C		
一 般 会 計	2,412,162	△ 51,055	17,876	2,378,983	99.0
特 別 会 計	1,635,505	45,891	8,757	1,690,153	106.8
計	4,047,667	△ 5,164	26,633	4,069,136	102.1
公 営 企 業 会 計	335,623	△ 22,774	42,738	355,587	109.9
合 計	4,383,290	△ 27,938	69,371	4,424,723	102.7

3 一般会計補正予算（精算補正分）の概要

(1) 歳入（△511億円）

○ 県税等（+390億円）

- ・個人関係税は、株高による株式等譲渡所得の増等により、146億円の増
- ・法人関係税は、好調な企業業績に支えられ、123億円の増
- ・地方消費税は、国内消費の増等による譲渡割の増により、130億円の増等

○ 地方交付税等（+143億円）

- ・国の令和6年度補正予算(第1号)における国税収入の補正等に伴い、地方交付税が増額(※)されたこと等による増

※主な増額内容

- ・臨時経済対策費：国の補正予算における追加歳出に伴う地方負担を措置(44億円)
- ・臨時財政対策債償還基金費：令和7年度及び令和8年度の臨時財政対策債償還費の一部を前倒しで措置(102億円)

○ 国庫支出金（+22億円）

- ・GIGAスクール構想加速化事業の実施による公立学校情報機器整備事業費補助金の増(+112億円)
- ・公共事業、災害復旧事業等の実績減(△107億円)等

○ 県債（+61億円）

- ・県政改革方針に基づき、県債管理基金を計画的に積み戻すため、行政改革推進債を発行すること等による増(+120億円)
- ・公共事業、災害復旧事業等の実績減(△51億円)等

○ その他（△1,127億円）

- ・中小企業制度資金貸付金の実績減に伴う償還金の減(△1,283億円)
- ・R5年度決算剰余等に伴う繰越金の増(+124億円)等

[歳入の内訳]

(単位：百万円、%)

区 分	現 計 A	今回補正額 B	合 計 C = A + B	前年同期 対比
県 税 等	916,300	39,013	955,313	104.1
県 税	815,900	37,768	853,668	104.8
うち個人関係税	225,952	14,625	240,577	103.3
うち法人関係税	194,209	12,340	206,549	108.9
うち地方消費税	261,464	13,040	274,504	106.1
特別法人事業譲与税	100,400	1,245	101,645	98.7
地 方 交 付 税 等	373,744	14,352	388,096	99.7
地 方 交 付 税	362,144	14,117	376,261	103.5
臨 時 財 政 対 策 債	11,600	235	11,835	46.1
国 庫 支 出 金	206,813	2,186	208,999	86.2
県 債	133,312	6,109	139,421	112.6
調 整 債	8,396	△ 25	8,371	106.3
行 政 改 革 推 進 債	0	12,000	12,000	皆増
そ の 他	781,993	△ 112,715	669,278	102.4
地 方 特 例 交 付 金 等	22,313	12,542	34,855	108.7
諸 収 入 等	759,680	△ 125,257	634,423	102.1
中小企業制度資金貸付金償還金	607,906	△ 128,319	479,587	100.0
合 計	2,412,162	△ 51,055	2,361,107	101.5

(参考) 県税等収入の内訳

(単位：百万円、%)

区 分		現計 A	今回補正額 B	合計 C=A+B	前年同期対比
個人関係税	均 等 割	5,028	34	5,062	82.1
	所 得 割	180,896	△ 612	180,284	96.1
	県 民 税 利 子 割	878	523	1,401	178.5
	配 当 割	14,687	4,933	19,620	134.0
	株 式 等 譲 渡 所 得 割	15,947	9,926	25,873	166.5
	個 人 事 業 税	8,516	△ 179	8,337	102.9
	合 計	225,952	14,625	240,577	103.3
法人関係税	法 人 事 業 税	179,176	10,763	189,939	108.5
	法 人 県 民 税	15,033	1,577	16,610	113.5
	小 計	194,209	12,340	206,549	108.9
地 方 消 費 税 (清 算 後)		261,464	13,040	274,504	106.1
自動車関係税	自 動 車 税 種 別 割	60,267	△ 301	59,966	99.0
	自 動 車 税 環 境 性 能 割	7,767	△ 76	7,691	109.9
	軽 油 引 取 税	38,456	△ 1,140	37,316	97.5
	合 計	106,490	△ 1,517	104,973	99.2
その他の税	不 動 産 取 得 税	18,468	△ 468	18,000	99.5
	県 た ば こ 税	5,802	△ 224	5,578	97.4
	ゴ ル フ 場 利 用 税	3,471	△ 24	3,447	98.9
	狩 猟 税	35	△ 1	34	97.1
	鉦 区 税	9	△ 3	6	66.7
	旧 法 に よ る 税	0	0		0.0
	合 計	27,785	△ 720	27,065	98.2
県 税 合 計		815,900	37,768	853,668	104.8
特 別 法 人 事 業 譲 与 税		100,400	1,245	101,645	98.7
県 税 + 特 別 法 人 事 業 譲 与 税 合 計		916,300	39,013	955,313	104.1
法人関係税 + 特別法人事業譲与税		294,609	13,585	308,194	105.3

(2) 歳出 (△511億円)

○ 人件費 (+0.1億円)

・退職見込者数の増に伴う退職手当の増等

○ 行政経費 (△1,272億円)

・中小企業等融資制度における新規融資の実績減に伴う金融機関への預託金の減(△1,283億円)

○ 投資的経費 (△130億円)

・公共事業、災害復旧事業等の実績減(△163億円)等

○ 公債費 (△1億円)

・利率確定に伴う県債利子の減等

○ その他 (+892億円)

・R5年度決算剰余金および国庫返納分の財政基金への積立による増(+97億円)

・交付税精算対策等に伴う県債管理基金への積立による増(+351億円)

・臨時財政対策債償還基金費の県債管理基金への積立による増(+102億円)

・公立学校情報通信機器整備基金への積立による増(+112億円)等

[歳出の内訳]

(単位：百万円、%)

区 分	現計 A	今回補正額 B	合 計 C = A + B	前 年 同 期 対 比
人 件 費	473,449	10	473,459	107.4
行 政 経 費	1,202,431	△ 127,251	1,075,180	96.7
中小企業制度資金貸付金	607,906	△ 128,319	479,587	94.8
福祉関係経費	381,195	374	381,569	102.9
投 資 的 経 費	230,844	△ 12,967	217,877	102.4
投資補助事業	149,396	△ 5,399	143,997	104.3
投資単独事業	70,485	1,542	72,027	106.5
災害復旧事業	10,963	△ 9,110	1,853	26.1
公 債 費	270,485	△ 79	270,406	102.6
そ の 他	234,953	89,232	324,185	109.0
基金積立金	7,385	74,210	81,595	111.1
財政基金積立金	0	9,651	9,651	-
県債管理基金積立金 (普通交付税精算対策)	0	35,080	35,080	-
県債管理基金積立金 (臨時財政対策債償還基金費)	0	10,242	10,242	-
税交付金・還付金	187,632	16,697	204,329	109.9
繰 出 金	39,936	△ 1,675	38,261	100.3
合 計	2,412,162	△ 51,055	2,361,107	101.5

(3) 主な経済対策

(単位：千円)

事業名	事業内容	金額										
1 県民の安全安心に向けた取組												
(1) 県立学校等の教育環境の充実												
① 生徒個人用ロッカー等教育備品の整備	教育のデジタル化による学習環境の変化や安全面等の観点から、各校の状況に応じ、教室等で使用する教育用具・備品の整備を集中実施 ○対象 全県立学校 ○実施内容 生徒個人用ロッカー整備、教室等機能向上整備	768,000										
② 体育館・講堂等への無線LANアクセスポイントの整備	生徒BYODの活用に向け、県立学校内のどの場所からでもICT端末を活用可能とするため、現在未整備の体育館や講堂、職業学科実習室に無線LAN環境を整備 ○今回の整備に伴う新たな活用例(体育館・講堂) ・通常時：学年集会時に説明資料の閲覧(ペーパーレス化) 外部講師講演会時に質問のリアルタイム投稿、疑問点の検索 ・災害時：体育館避難所開設時の無線アクセスポイントの解放	361,000										
③ 幼稚園の緊急修繕等の支援	様々な課題を抱える幼児教育の現場において、園児の安全安心の確保を推進するため、酷暑や防犯対策など現場のニーズに対応する緊急的な修繕への支援を実施 <table border="1" data-bbox="539 824 1286 1081"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象施設・施設数</td> <td> 私立の幼稚園 111ヶ所 幼稚園型の認定こども園 62ヶ所 計 173ヶ所 (公立の施設は除く) </td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td> 施設内や周辺の安全・安心確保の取組に必要な経費 ①小修繕 (エアコン、水回り等の更新・設置) ②備品 (防犯カメラ等の備品の更新・設置) </td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>事業者 1/2、県 1/2</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>1,000千円 (補助基準額2,000千円×1/2)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	対象施設・施設数	私立の幼稚園 111ヶ所 幼稚園型の認定こども園 62ヶ所 計 173ヶ所 (公立の施設は除く)	対象経費	施設内や周辺の安全・安心確保の取組に必要な経費 ①小修繕 (エアコン、水回り等の更新・設置) ②備品 (防犯カメラ等の備品の更新・設置)	負担割合	事業者 1/2、県 1/2	補助上限額	1,000千円 (補助基準額2,000千円×1/2)	173,000
区分	内容											
対象施設・施設数	私立の幼稚園 111ヶ所 幼稚園型の認定こども園 62ヶ所 計 173ヶ所 (公立の施設は除く)											
対象経費	施設内や周辺の安全・安心確保の取組に必要な経費 ①小修繕 (エアコン、水回り等の更新・設置) ②備品 (防犯カメラ等の備品の更新・設置)											
負担割合	事業者 1/2、県 1/2											
補助上限額	1,000千円 (補助基準額2,000千円×1/2)											
(2) 県民生活の安心安全の確保												
① 自動録音装置の普及	独居高齢者など特殊詐欺被害リスクの高い世帯に、自動録音装置をより確実に普及させるため、外付け自動録音機を配付 ○対象 65歳以上の高齢者 ○配付数 3,000台 ○事業スキーム ①警察の戸別訪問や市町等により、対策が必要な高齢者に制度を案内 ②ひょうご地域安全まちづくり推進協会を通じ高齢者宅へ機器を送付 ③協力団体を募ってリスト化し、機器設置が困難な高齢者に対して設置をサポート	33,000										
② SNSによる誹謗中傷等の防止対策強化	深刻化するSNSによる誹謗中傷等の防止を図るため、SNS利用のリテラシー向上などの普及啓発や被害者救済支援を強化 ○普及啓発キャンペーン デジタルサイネージでの啓発、プロスポーツチームとの連携等 ○被害救済体制の強化 「ネット上の誹謗中傷等に関する弁護士相談窓口」開設日を拡充	10,000										
③ 能登半島地震を踏まえた避難所等生活環境の改善	本県の防災力を向上を図るため、能登半島地震において顕在化した課題を踏まえ、避難所の生活環境の改善に資する資機材等を購入し、平時のイベント等での活用を通じ、県民の災害に備える意識を醸成 ○トイレカーの整備 ・県内におけるトイレカー導入を促進するため、県でモデル的に整備 ○備蓄物資等の購入 ・令和7年度に予定している備蓄物資等の品目・数量見直しを踏まえ、必要な資機材を購入 (購入資機材)※想定 ・簡易トイレ、炊き出しセット、循環型シャワーセット 等	120,000										

2 事業者の経済活動の安定化に向けた支援

(1) 観光需要の創出・中小企業等への事業継続支援

<p>① 万博に向けたインバウンド観光デジタルマーケティングの実施</p>	<p>万博開催や神戸空港国際化により増加が見込まれる外国人観光客を確実に取り込むため、デジタルマーケティングによる誘客促進策を展開</p> <table border="1" data-bbox="560 327 1270 506"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海外OTAプロモーション</td> <td>サイト内に観光スポットやモデルコースなど本県の魅力を伝える記事を掲載</td> </tr> <tr> <td>SNS・WEBプロモーション</td> <td>SNS・WEB広告により県公式観光情報サイトやOTA記事への誘導（効果検証を行いながら効果的な広告プロモーションを実施）</td> </tr> <tr> <td>メディアプロモーション</td> <td>海外有力メディアへの記事掲載による本県の認知度向上やブランド力の向上</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	海外OTAプロモーション	サイト内に観光スポットやモデルコースなど本県の魅力を伝える記事を掲載	SNS・WEBプロモーション	SNS・WEB広告により県公式観光情報サイトやOTA記事への誘導（効果検証を行いながら効果的な広告プロモーションを実施）	メディアプロモーション	海外有力メディアへの記事掲載による本県の認知度向上やブランド力の向上	<p>150,000</p>		
区分	内容											
海外OTAプロモーション	サイト内に観光スポットやモデルコースなど本県の魅力を伝える記事を掲載											
SNS・WEBプロモーション	SNS・WEB広告により県公式観光情報サイトやOTA記事への誘導（効果検証を行いながら効果的な広告プロモーションを実施）											
メディアプロモーション	海外有力メディアへの記事掲載による本県の認知度向上やブランド力の向上											
<p>② デジタルマーケティングによるインバウンド誘客促進の展開</p>	<p>海外への発信力を強化のため、県公式観光情報サイト「HYOGO！ナビ」をリニューアル</p>	<p>40,000</p>										
<p>③ 交通事業者と連携した周遊観光の推進</p>	<p>大阪・関西万博期間中の本県への来訪機運の醸成と誘客を促進するとともに、万博後の観光需要の落ち込みに備え、観光需要の創出と周遊観光を促進するモデル事業を実施</p> <p>○実施内容</p> <table border="1" data-bbox="547 745 1278 1010"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光・FPアクセスの対策</td> <td>万博来場者に対し、本県の観光スポットやフィールドバピリオンまでの移動手段として、1次交通と2次交通を組み合わせたアクセスバスを関西MaaSなどで造成・販売</td> </tr> <tr> <td>周遊観光の促進</td> <td>万博後の観光需要の落ち込みを見据え、交通事業者と連携し、観光資源と交通手段を組み合わせたデジタル周遊バスを造成</td> </tr> <tr> <td>FPアクセスの情報強化</td> <td>フィールドバピリオンへの来訪意欲を県内外に広く喚起するため、県民総参加型のアクセス動画コンテストを開催し、県HP、Google map上にFPのアクセス情報を一元的に掲載・発信</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	観光・FPアクセスの対策	万博来場者に対し、本県の観光スポットやフィールドバピリオンまでの移動手段として、1次交通と2次交通を組み合わせたアクセスバスを関西MaaSなどで造成・販売	周遊観光の促進	万博後の観光需要の落ち込みを見据え、交通事業者と連携し、観光資源と交通手段を組み合わせたデジタル周遊バスを造成	FPアクセスの情報強化	フィールドバピリオンへの来訪意欲を県内外に広く喚起するため、県民総参加型のアクセス動画コンテストを開催し、県HP、Google map上にFPのアクセス情報を一元的に掲載・発信	<p>22,000</p>		
区分	内容											
観光・FPアクセスの対策	万博来場者に対し、本県の観光スポットやフィールドバピリオンまでの移動手段として、1次交通と2次交通を組み合わせたアクセスバスを関西MaaSなどで造成・販売											
周遊観光の促進	万博後の観光需要の落ち込みを見据え、交通事業者と連携し、観光資源と交通手段を組み合わせたデジタル周遊バスを造成											
FPアクセスの情報強化	フィールドバピリオンへの来訪意欲を県内外に広く喚起するため、県民総参加型のアクセス動画コンテストを開催し、県HP、Google map上にFPのアクセス情報を一元的に掲載・発信											
<p>④ 「稼ぐ県産品」強化推進プロジェクト</p>	<p>国内外から人々が訪れる大阪・関西万博の期を捉え、県産品の売上拡大を強力に推進するため、「五つ星ひょうご」選定商品の販売促進を支援するとともに、県公式オンラインショップを新たに開設し、県産品の販売を促進</p> <p>○五つ星ひょうごマーケティング・販促支援(19,000千円)</p> <table border="1" data-bbox="596 1200 1209 1397"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テスト販売の実施</td> <td>・県内外での小売店等でのテスト販売の実施 ・県外集客施設での販売イベントの開催</td> </tr> <tr> <td>研修会開催</td> <td>・テスト販売結果を踏まえた販売方法・商品開発情報等のフィードバック研修</td> </tr> <tr> <td>個別コンサルティング</td> <td>・マーケティング等の個別コンサルティング</td> </tr> <tr> <td>販促物配布</td> <td>・量販点等向け五つ星ひょうご販促ツールの作成 ・県内外量販店等への販促ツールの配布</td> </tr> </tbody> </table> <p>○公式オンラインショップ開設(10,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 県産品の販路拡大、売上増を目的とした県公式オンラインショップの開設、集客と県産品の魅力発信のための周知・PR、商品数の増加のための出品事業者募集 ・商品数 令和10年度に3,000品を目標 	区分	内容	テスト販売の実施	・県内外での小売店等でのテスト販売の実施 ・県外集客施設での販売イベントの開催	研修会開催	・テスト販売結果を踏まえた販売方法・商品開発情報等のフィードバック研修	個別コンサルティング	・マーケティング等の個別コンサルティング	販促物配布	・量販点等向け五つ星ひょうご販促ツールの作成 ・県内外量販店等への販促ツールの配布	<p>29,000</p>
区分	内容											
テスト販売の実施	・県内外での小売店等でのテスト販売の実施 ・県外集客施設での販売イベントの開催											
研修会開催	・テスト販売結果を踏まえた販売方法・商品開発情報等のフィードバック研修											
個別コンサルティング	・マーケティング等の個別コンサルティング											
販促物配布	・量販点等向け五つ星ひょうご販促ツールの作成 ・県内外量販店等への販促ツールの配布											
<p>⑤ 価格転嫁の円滑化にむけた伴走支援</p>	<p>県内製造事業者等が適切な価格転嫁を行い、事業活動の持続可能性を高めるための緊急対策を実施し、円滑な価格転嫁を支援</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価格転嫁推進員の設置 価格転嫁推進員を3名設置し、価格転嫁への取組に関する相談等に対応 ・専門家派遣による伴走支援 中小企業診断士等を派遣し、事業者の価格交渉を伴走支援 支援対象 40社 	<p>21,000</p>										

(2) 地域公共交通等事業者の支援												
① 公共交通等事業者人材採用・育成活動の支援	<p>労働時間規制の強化に伴う2024年問題に対応するため、緊急的に公共交通等事業者の人材確保に向けた取組を補助し、事業継続を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助対象 県内バス、タクシー、トラック事業者 ○対象経費 人材採用・育成のために行う取組に要する費用 ○負担割合 国：県：事業者 = 2：1：1 ○補助上限 県内バス：1,400千円、タクシー：300千円、トラック：200千円 	82,000										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支援メニュー</th> <th>対象経費例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>免許取得支援 ※トラックのみ</td> <td>運転免許(大型、中型等)取得のために必要な経費</td> </tr> <tr> <td>人材採用</td> <td>人材確保セミナー開催経費、PR資料作成経費、外部求人サイトへの掲載料</td> </tr> <tr> <td>人材育成</td> <td>ユニバーサルデザイン研修、観光ドライバー認定講習等業界団体など外部団体が実施する研修・社内研修</td> </tr> </tbody> </table>		支援メニュー	対象経費例	免許取得支援 ※トラックのみ	運転免許(大型、中型等)取得のために必要な経費	人材採用	人材確保セミナー開催経費、PR資料作成経費、外部求人サイトへの掲載料	人材育成	ユニバーサルデザイン研修、観光ドライバー認定講習等業界団体など外部団体が実施する研修・社内研修		
	支援メニュー		対象経費例									
	免許取得支援 ※トラックのみ		運転免許(大型、中型等)取得のために必要な経費									
人材採用	人材確保セミナー開催経費、PR資料作成経費、外部求人サイトへの掲載料											
人材育成	ユニバーサルデザイン研修、観光ドライバー認定講習等業界団体など外部団体が実施する研修・社内研修											
(3) 農林水産事業者への支援												
① 耕畜連携推進に資する設備・機械の導入支援	<p>肥料・飼料高騰による経営圧迫に対応するため、畜産堆肥等を利用した農作物や、自給飼料の増産を進める耕畜連携の取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助対象 耕畜連携の取組を行う畜産農家、耕種農家等 ○補助内容 堆肥保管施設、堆肥散布機 等 ○補助率 1/2(補助上限 2,500千円) 	30,000										
	<p>物価・資材高騰の影響に対応するため、施設園芸における省エネ型農業への転換を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助対象 新規就農者、定年帰農者及び農業法人等のうち、省エネ生産に取り組む者 ○対象施設 園芸用ハウス、附帯設備・機械等 ○補助率 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>施設</th> <th>設備・機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定新規就農者(50歳未満)</td> <td>1/2</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>認定農業者</td> <td>1/3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>定年帰農者・農業参入企業等</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </tbody> </table>		区分	施設	設備・機械	認定新規就農者(50歳未満)	1/2	1/3	認定農業者	1/3	—	定年帰農者・農業参入企業等
区分	施設	設備・機械										
認定新規就農者(50歳未満)	1/2	1/3										
認定農業者	1/3	—										
定年帰農者・農業参入企業等	1/3	1/3										
② 省エネ型農業への転換支援		223,000										
③ 省エネ型漁業への転換支援	<p>燃油や漁船、機器等の高騰に対応するため、省エネ型漁業への転換を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助対象 新規漁業者(50歳未満の新規経営開始者)、複合経営漁業者、沖合底びき網漁業者 ○対象施設 漁船(省燃油機関・器具を伴うもの)、機器(高鮮度保持施設) ○補助率 新規就業者1/2、その他1/3 	38,000										

4 一般会計補正予算(県政改革分)の概要

(1) 歳入・歳出の内訳

(単位：百万円)

歳入		歳出	
特別法人事業譲与税	16,125	その他	
その他	1,751	積立金	17,000
繰越金	1,751	県立大学授業料等無償化基金(仮称)積立金	5,000
		県債管理基金積立金	12,000
		繰出金	876
		県有環境林等特別会計への繰出	876
合計	17,876	合計	17,876

(2) 歳出の概要

① 県立大学授業料等無償化基金(仮称)の創設

- ・県内在住者の兵庫県立大学・芸術文化観光専門職大学の入学料及び授業料の負担を解消するための事業費を安定的に確保するため、特定目的基金を設置し、積み立て(50億円)

(一般会計(県立大学授業料等無償化基金(仮称)積立金))

② 県債管理基金の積み戻し

- ・分収造林事業・地域整備事業の抜本的な債務処理に当たり一時的に活用する県債管理基金について、財政指標の改善を図るため、計画的に積み戻し(120億円)

(一般会計(県債管理基金積立金))

③ 企業庁進度調整地を県有環境林として取得

- ・企業庁の地域整備事業会計について、企業債償還の本格化に伴う今後の資金不足対策として、企業庁進度調整地の一部を県有環境林として取得するため、県有環境林等特別会計へ繰出(8.8億円)

(一般会計(県有環境林等特別会計へ繰出))

5 特別会計補正予算の概要

(主な特別会計の状況)

(1) 港湾整備事業特別会計 (+ 27 億円)

フェニックス用地の売却益を活用し、一般会計に繰出すことによる増 等

(2) 地方消費税清算特別会計 (+ 385 億円)

国内消費の増に伴う譲渡割の増 等

(3) 県有環境林等特別会計 (+ 88 億円) ※県政改革分

企業庁地域整備事業会計の今後の資金不足対策として、企業庁進度調整地の一部を県有環境林として取得することによる増

[会計別補正額内訳]

(単位：百万円)

会計名	現計予算 A	今回補正額		合 計 A + B + C	主な増減の内容
		精算補正分B	県政改革分C		
県有環境林等	7,642	35	8,757	16,434	・公債費特会へ繰出 29 ・県有環境林取得費 8,757
港湾整備事業	5,098	2,683	0	7,781	・一般会計へ繰出 2,287 ・公債費特会へ繰出 218
公共事業用地 先行取得事業	3,000	△ 3,000	0	0	・公共用地先行取得 △ 3,000
県営住宅事業	27,321	△ 2,752	0	24,569	・公営住宅整備費 △ 2,520 ・県営住宅団地環境改善事業費 △ 102
勤労者総合福祉 施設整備事業	3,728	73	0	3,801	・常盤アリーナ冷却塔工事 42 ・三木山森林公園(ミニショベルカー更新) 17
庁用自動車管理	145	16	0	161	・職員費 19
公 債 費	588,520	△ 468	0	588,052	・元金償還 △ 652 ・県債利子 △ 654 ・県債管理基金積立金 682
自治振興助成事業	1,626	△ 520	0	1,106	・自治振興事業貸付金 △ 500 ・公共施設市町連携促進事業 △ 13
母子寡婦福祉資金	321	1	0	322	・貸付償還事務費 1
小規模企業者等 振興資金	3,727	△ 1,573	0	2,154	・小規模企業者等設備貸与支援事業費 △ 600 ・中小企業基盤整備機構公債費 △ 738
農林水産資金	734	△ 277	0	457	・林業・木材産業・沿岸漁業改善資金 貸付金 △ 200 ・豊かな海づくり資金利子補給費 △ 51
地方消費税清算	513,638	38,468	0	552,106	・地方消費税清算金 25,429 ・地方消費税へ繰出 13,039
国民健康保険	480,005	13,205	0	493,210	・保険給付等(普通交付金) 3,263 ・安定化基金積立金 9,527
計	1,635,505	45,891	8,757	1,690,153	

6 公営企業会計補正予算の概要

[会計別補正額内訳]

(単位：百万円)

会計名	現計予算 A	今回補正額		合計 A+B+C	説明	
		精算補正分B	県政改革分C			
病院局 病院事業	230,298	△ 15,650	0	214,648	<ul style="list-style-type: none"> 事業進捗に応じた年割変更に伴う建設改良費の減 △ 17,943 材料費(薬品費・診療材料費)の増 2,276 	
企業 庁	水道用水供給事業	22,881	△ 706	0	22,175	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用の減 △ 450 建設改良費の減 △ 359
	工業用水道事業	6,367	△ 362	0	6,005	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用の減 △ 139 建設改良費の減 △ 260
	水源開発事業	58	△ 28	0	30	ダム管理負担金の減 △ 28
	地域整備事業	9,900	0	42,738	52,638	<ul style="list-style-type: none"> 販売用不動産及び進捗調整地の時価評価損 33,744 土地売却収益の増に伴う土地売却原価の増 9,223
	企業資産運用事業	1,366	629	0	1,995	解体等引当金(過年度分)の増 576
	地域創生整備事業	2,329	△ 335	0	1,994	ひょうご情報公園都市第2期整備事業整備費の減 △ 361
流域下水道事業	62,424	△ 6,322	0	56,102	建設改良費の減 △ 5,536	
計	335,623	△ 22,774	42,738	355,587		